

フラットディスプレイ(PG-R2DP2)

(1) 概要

ラック搭載型の表示及び入力装置で、LCDとキーボード／マウスを1Uサイズの引出しに収めた装置です。この装置をスライドさせて引出し、LCDを立てることにより通常業務が可能となります。尚、スライドして本装置を引出した後はこの引出しを支えるためのテーブルは必要ありません。

サーバとの接続のためにVGAケーブルを搭載しています。キーボード／マウス用には、PS/2ケーブルまたはUSBケーブルの何れか一方で接続します。

従来の17インチLCDとワイヤレス方式の光学マウスを搭載したフラットディスプレイPG-R2DP1から軽量化を図り、有線方式の光学マウスを採用しシンプルな構造を実現したフラットディスプレイです。(PG-R2DP1後継機)



(2) 特長

① ラック搭載薄型筐体、厚さ1U

本装置に必要なU数はわずか1Uのため、ラック内のスペースが広がり、サーバや拡張機器などに割り当てることができます。

また、4ポートKVMスイッチ[PG-SB203 or PG-SB201 or PG-SB104]を本装置後部に1台内蔵搭載できるため、1Uで最大4台までのサーバ切り替え機能とコンソール機能が実現できます。

② 高解像度17インチSXGA液晶ディスプレイ

大型の17インチTFTモニタを搭載しています。

SXGA(解像度1280×1024ドット)アプリの対応、大画面による操作性向上を提供します。

③ マウス搭載

ポインティングデバイスに光学マウスを採用しました。

収納時は専用収納部に収納され、使用時は決められたエリアで操作可能なマウスです。

オプティカル方式でポインティング情報は本体側からの発光を反射し検出するリフレクトマウスであり、ボタン情報は本装置へのケーブルを介して伝達します。

④ リフトアップ機構

LCD部の開閉に伴いキーボード部が上下する機構となっており、LCD部開展時にフラットな操作面を形成しマウス、キーボードの快適な操作性を実現しています。

⑤ 省スペースの日本語キーボード

OADG 準拠の 109A 日本語キーボードを採用し、テンキー部を省くことにより省スペースを実現しました。

⑥ ホットキーボタン

本装置を KVM スイッチ [PG-SB203/SB204/SB201/SB202/SB104/SB105] に接続した場合、キーボードで接続サーバを切り替えることができます。(ホットキー切替)

本装置はホットキーボタンを備え、ホットキーボタンを押下することによりホットキー切り替えモードに移行できます。

(3) 仕様

名称		フラットディスプレイ	(参考 : 従来モデル)
型名		PG-R2DP2	PG-R2DP1
ディスプレイ	LCD	17インチ SXGA TFT カラーLCD	←
	表示色	1,677万色 (ディザリング処理)	←
	信号方式	アナログRGB	←
	自動追従 周波数範囲	水平周波数: 31.5kHz~80.0kHz 垂直周波数: 56Hz~75Hz	←
	表示仕様	解像度 640 x 480, 800 x 600, 1024 x 768, 1280 x 1024	←
	ドットピッチ	0.264mm(H) x 0.264mm(V)	←
	視野角	左右150°(Typ.) 上下135°(Typ.) (CR≥10)	←
	輝度	250cd/m ² (Typ.)	←
	コントラスト	450:1 (Typ.)	←
	応答速度	8ms (Typ.)	←
キーボード/ マウス	キー配列	日本語109A配列キーボード(OADG準拠) ※キー配列は図1をご参照ください。	←
	キー数	87	←
	マウス	リフレクトマウス ※座標情報は本体からの発光を反射しカウント。ボタン情報はケーブルを介して伝送。	ワイヤレスリフレクトマウス ※座標情報は本体からの発光を反射しカウント。ボタン情報は赤外線(ワイヤレス)で伝送。 ※赤外線用にリチウムイオン電池を内蔵し本体収納時に充電される。充電不十分時のために本体に予備ボタンを装備。
リフトアップ機構		あり ※LCD部開展時にフラットな操作面を形成する機構です。 (図3をご参照ください)	←
接続コネクタ ※ケーブル長 は装置後端より 2.0m以上	LCD	VGA ミニD-Sub 15Pin コネクタ(オス)	←
	キーボード	PS/2 ミニDIN 6Pin コネクタ(オス) または USB Type A コネクタ(オス)[マウスと共有]	PS/2 ミニDIN 6pin コネクタ(オス)
	マウス	PS/2 ミニDIN 6Pin コネクタ(オス) または USB Type A コネクタ(オス)[キーボードと共有]	PS/2 ミニDIN 6pin コネクタ(オス)
電源	入力電圧	AC100V 50~60Hz	←
消費電力	最大	35W以下	←
	省電力	スタンバイ時(ビデオ信号休止中): 3.0W以下	←
使用環境		動作温度: 10~35°C 動作湿度: 20~80% (結露しないこと)	←
質量		約12.5kg	約14kg
外形寸法 (W×D×H) 単位mm		・本体部(引き出し用の取っ手を含む) (1) スライドレール縮小時 : 486 × 680 × 43 (2) スライドレール伸張時 : 486 × 1210 × 43 (3) (2)かつ LCD 引き起こし時 : 486 × 1210 × 370 ※各 図4, 図5, 図6をご参照ください。	←
		・ガイドレール部 30 × 610~855[無段階調整可能] × 43	←

添付品	ガイドレール 2本(2本で1セット) 取り付けネジ(M6) 10本 ACケーブル(2.0m) 1本 PS/2ケーブル 1本 USBケーブル 1本 保証書 1部 取扱説明書 1部 4ポートKVMスイッチ搭載用部品 (M3ネジ4本、DCケーブル1本) 1式	ガイドレール 2本(2本で1セット) 取り付けネジ(M6) 10本 ACケーブル(2.0m) 1本 保証書 1部 取扱説明書 1部 4chCRT/KB切替器搭載用部品 (M3ネジ4本、DCケーブル1本) 1式
別途手配品	内蔵搭載可能なKVMスイッチ PG-SB203 or PG-SB201 or PG-SB104 (内蔵搭載は図7をご参照ください) ※内蔵搭載した場合は、KVMスイッチのセレクトスイッチを押下することはできないため、キーボードによる切替(ホットキー切替)となります。 ※同様にKVMスイッチのリセットスイッチを押下することはできません。本装置のリセットスイッチ押下によりリセットされます。	内蔵搭載可能なCRT/KB切替器 PG-SB103orPG-SB104orPG-SB201 orPG-SB203 ※内蔵搭載した場合は、CRT/KB切替器のセレクトスイッチを押下することはできないため、キーボードによる切替(ホットキー切替)となります。 ※同様にCRT/KB切替器のリセットスイッチを押下することはできません。 PG-SB104/SB201/SB203の場合は、本装置のリセットスイッチ押下によりリセットされます。

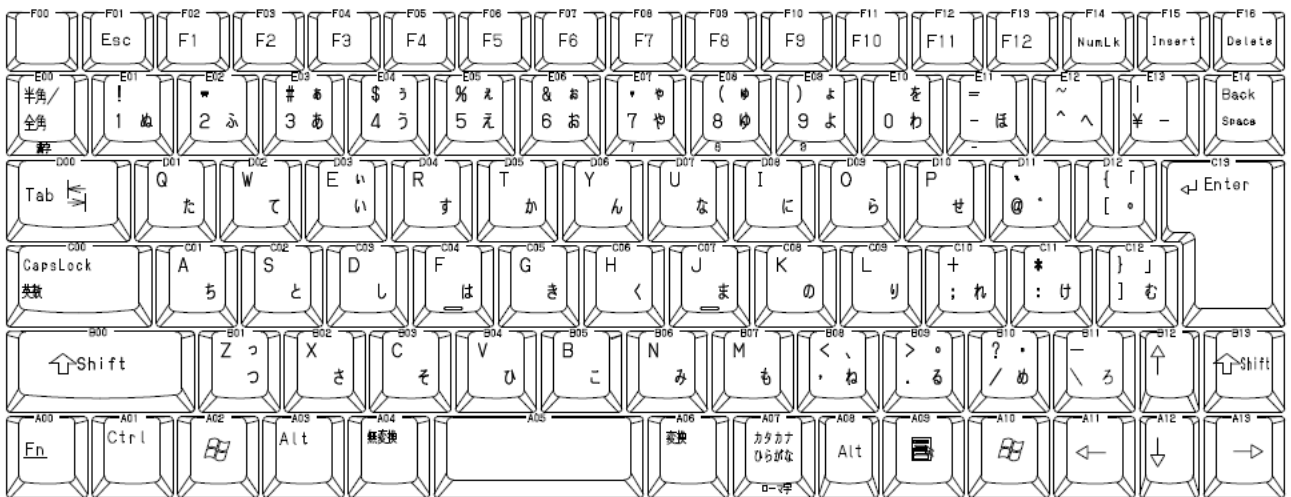
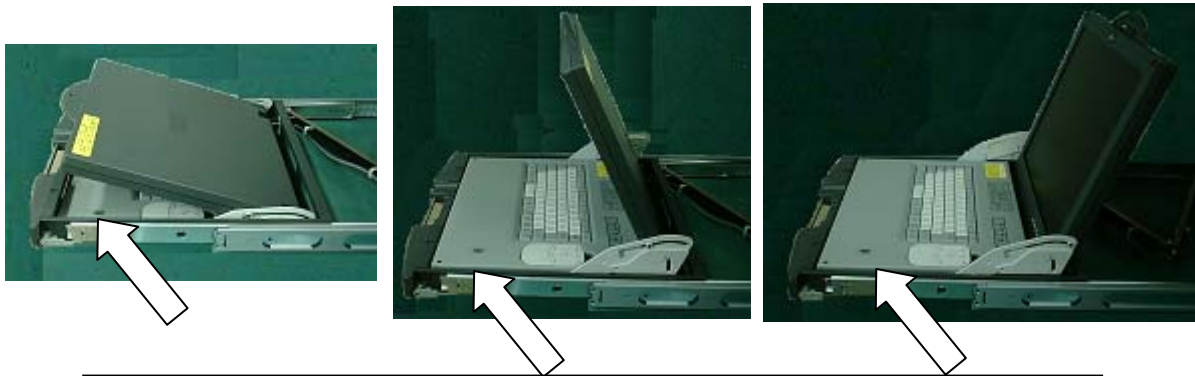


図1 キー配列図



図2 リフレクトマウス



キーボード部が LCD 部開閉に合わせてリフトアップしフラットな操作面を形成
図3 リフトアップ機構



図 4 スライドレール縮小時



図 5 スライドレール伸張時

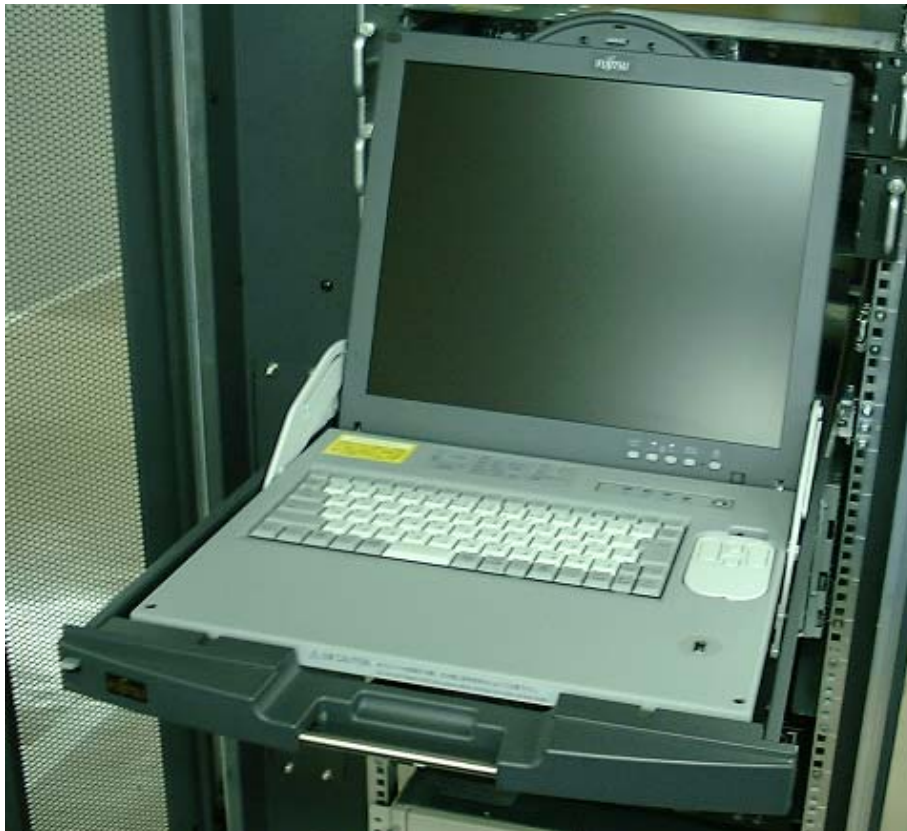


図 6 液晶ディスプレイ引き起こし時

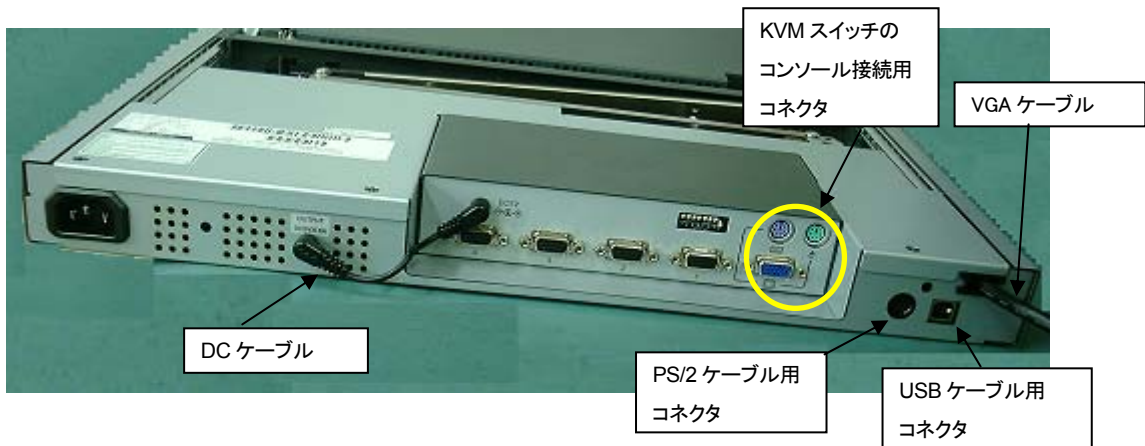


図 7 4ポート KVM スイッチを内蔵した時

(4) 接続形態

接続形態は図8をご参照ください。

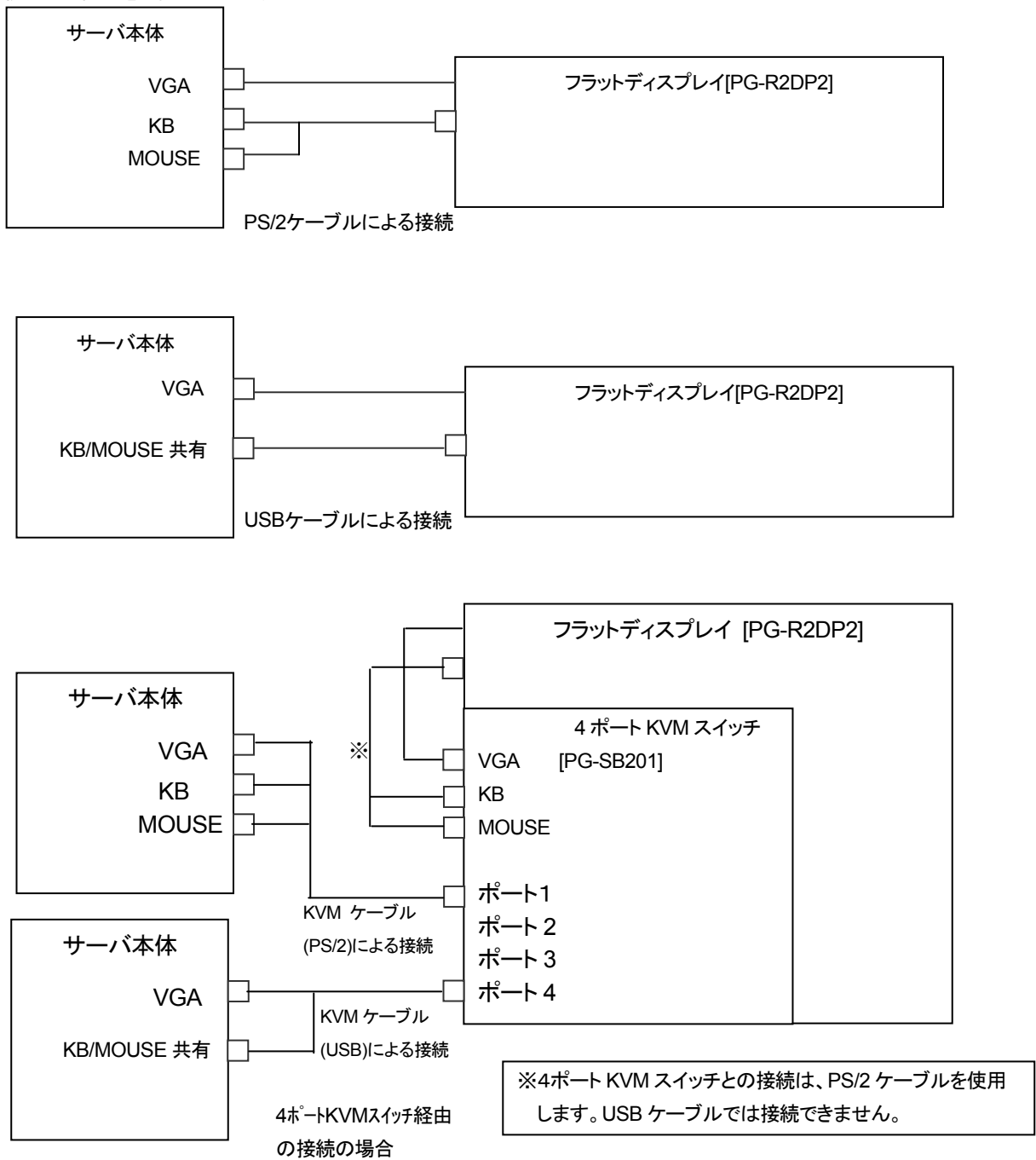


図8 接続図

(5) 使用上の留意事項

- ・本製品は使用しない場合には、ラックに格納することを前提にしたものです。引き出した状態では、本製品の下に実装されたサーバなどの操作時に、本製品に接触しないように注意が必要です。
- ・RX800(対象型名:PGR8018AA/PGR8018AA2)では、RHEL-AS2.1は未サポートです。
- ・BX620 S3/BX620 S4でRHEL5を使用の場合、最大解像度はXGA(1024x768)です。SXGA(1280x1024)は未サポートです。